

令和5年度 国語科

教科	国語	科目	古典B	単位数	3単位	年次	3年次
使用教科書	「古典B」 (教育出版)						
副教材等	クリアカラー国語便覧 (数研出版) 日本文学史チェックノート (文英堂) 九訂版読解をたいせつにする体系古典文法 (数研出版) 読んで見て覚える重要古典単語315三訂版 (桐原書店)						

1 担当者からのメッセージ (学習方法等)

<ul style="list-style-type: none"> <li>・意味調べ、口語訳などの予習を必ず独力でやりましょう。</li> <li>・ネット上にあがっている口語訳は不正確な場合が多く、自分で考える力がつかないので、当然のことながら決して丸写しをしてはいけません。</li> <li>・小テストは毎回満点を取るつもりで臨みましょう。</li> <li>・古文単語や文法事項はその都度、覚悟を決めて暗記しましょう。</li> </ul>
--

2 学習の到達目標

<ul style="list-style-type: none"> <li>・古典に用いられている語句の意味や用法、および文の構造が理解できる。</li> <li>・古典を読んで、内容や構成を展開に即して的確にとらえることができる。</li> <li>・古典の内容や表現の特色を理解して読み味わい、作品の価値について考察できる。</li> <li>・古典を読んで、人間、社会、自然などに対する思想や感情を的確にとらえ、ものの見方、感じ方、考え方を豊かにできる。</li> <li>・古典を読んで、我が国の文化の特質や我が国の文化と中国の文化との関係について理解を深めることができる。</li> </ul>
---

3 学習評価 (評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲 ・態度	b:話す・聞く能力	c:書く能力	d:読む能力	e:知識・理解
観 点 の 趣 旨	古典を読む力を進んで高めるとともに、古典についての理解や関心を深めようとしている。			古典を読んで思想や感情などを的確に捉えたり、その価値を考察したりして、自分の考えを深め、発展させている。	伝統的な言語文化及び言葉の特徴やきまりなどの理解を深め、知識を身につけている。
評 価 方 法	行動の観察 記述の点検 (ノート、ワークシート等)			記述の確認および分析 (ノート、ワークシート等) 定期考査	行動の観察 記述の確認 (ノート、ワークシート等) 定期考査 小テスト
上に示す観点に基づいて、学習のまとめりに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。					

※令和3年度以前入学生用

4 学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点					単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d	e		
一学期前半	説話	十訓抄「成方と名笛」	○			◎	○	a: 語句や表現に即して、説話の展開を読みとろうとしている。 d: 文章を通して、登場人物の行動の意味を読みとっている。 e: 形の上で紛らわしい語を文法的に識別できている。	a: 行動の観察 d: 記述の確認および分析、定期考査 e: 記述の点検、定期考査
	随筆	枕草子「宮に初めて参りたる頃」	○			◎	○	a: 語句や表現に即して、随筆の展開を読みとろうとしている。 d: 文章を通して、登場人物の行動の意味を読みとっている。 e: 形の上で紛らわしい語を文法的に識別できている。	a: 行動の観察 d: 記述の確認および分析、定期考査 e: 記述の点検、定期考査
一学期後半	日記	紫式部日記「若宮誕生」 和泉式部日記「帥の宮からの便り」	○			◎	○	a: 古典の日記文学を読む力をすすんで高めるとともに、古典についての理解や関心を深めようとしている。 d: 日記文学を読んで作者の思想や感情などを的確に捉えたり、その価値を考察したりして、自分の考えを深め、発展させている。 e: 平安時代の日記文学に関する文学史的な基礎知識を、正確な読解に結びつけ、伝統的な言語文化及び言葉の特徴やきまりなどの理解を深め、知識を身につけている。	a: 行動の観察 d: 記述の確認および分析、定期考査 e: 記述の点検、定期考査
二学期前半	漢文	史話「赤壁の戦い」	○			◎	○	a: 著名な逸話について興味を持ち、内容を深く知ろうとしている。 d: 話の展開を理解するとともに、登場人物の心情を読みとっている。 e: 史書『三国志』の特徴を理解している。語句や句法を理解している。	a: 行動の観察 d: 記述の確認および分析、定期考査 e: 記述の点検、定期考査
	評論	源氏物語玉の小櫛 「もののあはれの論」	○			◎	○	a: 筆者の主張を手がかりに、「もののあはれ」についてよく知ろうとしている。 d: 「もののあはれ」に対する筆者の考え方を的確に読みとっている。 e: 『源氏物語』 「もののあはれ」の文学史的事項を理解している。	a: 行動の観察 d: 記述の確認および分析、定期考査 e: 記述の点検、定期考査

※令和3年度以前入学生用

二学期後半	物語	源氏物語「藤壺の宮の入内」 「身のほどを知る空蟬」	○		◎	○	a: 物語の内容を理解するとともに、『源氏物語』についてより深く知ろうとしている d: 登場人物の人間関係や心情を読みとっている。 e: 形の上で紛らわしい語を文法的に識別できている。基本的な敬語法を理解している。	a: 行動の観察 d: 記述の確認および分析、定期考査 e: 記述の点検、定期考査
三学期	近世の文学	雨月物語 「菊花の約」	○		◎	○	a: 語句や表現に即して、物語の展開を読みとろうとしている。 d: 文章を通して、登場人物の行動の意味を読みとっている。 e: 形の上で紛らわしい語を文法的に識別できている。近世の小説について、基礎的な知識を持っている。	a: 行動の観察 d: 記述の確認および分析、提出物 e: 記述の点検、提出物

※ 表中の観点について a: 関心・意欲・態度      b: 話す・聞く能力  
c: 書く能力      d: 読む能力      e: 知識・理解

※ 年間指導計画（例）作成上の留意点

- ・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。